

横浜市中小企業振興基本条例に基づく 平成 27 年度の取り組み状況について

1 中小企業振興施策の実施状況について 2

【報告書掲載事業】 3 事業／全体 77 事業

番号	事 業 名	掲載頁
72	アーツコミッション事業 (創造的産業振興モデル事業)	2 (冊子 42)
73	ヨコハマ・グッズ「横濱 0 0 1」育成支援事業	2 (冊子 43)
74	M I C E 誘致・開催支援事業 (M I C E 開催応援プラン)	3 (冊子 43)

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大
について 4

1 中小企業振興施策の実施状況について

経営の革新 経済局以外の事業

72

アーツコミッション事業 (創造的産業振興モデル事業)

(千円)

27決算額	27,124
26決算額	23,933

<事業・取組のねらいと概要> (文化観光局創造都市推進課)

アーティスト・クリエイターの創造性と、市内中小企業の商品開発などをつなぐ「マッチングコーディネーターチーム」を配置し、新たなビジネス機会の創出と創造的産業の振興を進めました。

【27年度の具体的な実績・成果、市内企業の声等】

市内中小企業へのヒアリングを行い(18社)、事業への新規参画を促すとともに商品開発のアドバイスを行いました。また、ドイツ・フランクフルトの国際見本市「アンビエンテ」に商品を出展(5社)するなど、販路開拓の機会を提供しました。

<改善の取組>

企業とクリエイターによるビジネス活動をより円滑にコーディネートするため、ヒアリングからビジネスプランの提案、商品開発のアドバイス、販路開拓機会の提供まで一貫して行うスキームを構築しました。

<課題と28年度以降の対応>

より多くのクリエイター・企業が参画するためには、定常的な相談の「場」が必要なため、相談窓口を設置します。また、ビジネス成立には最終的に商品を販路につなげることが重要なため、展示会出展等の販路開拓の機会提供を強化していきます。

73

ヨコハマ・グッズ「横濱001」育成支援事業

(千円)

27決算額	3,804
26決算額	4,541

<事業・取組のねらいと概要> (文化観光局観光振興課)

本事業は、横浜ならではの「おみやげ」等を認定している「ヨコハマ・グッズ「横濱001」」のブランド育成を支援しています。会員の多くは市内中小企業で、企業単独では困難な販路拡大への支援や、PRの機会を創出し、中小企業支援に努めています。

【27年度の具体的な実績・成果、市内企業の声等】

○会員企業数

主な指標・実績	16期(27~28年度)	15期(25~26年度)
	(うち中小企業数)	(うち中小企業数)
会員企業数	103社(85社)	105社(84社)

○販路拡大支援およびPRの実施状況

- ・パシフィコ横浜等で開催されるイベント・コンベンションでの出展・販売の実施(年間7件実施)
- ・販路拡大商談会の実施(会員企業11社参加)
- ・tvk「ハマナビ」等の市広報媒体のほか、新聞、雑誌、WEB・SNS等を活用したPRの実施(通年)

<改善の取組>

民間企業や市内大学と連携したプロモーションの実施や、新規の媒体への出稿等により、一層のPRを図りました。

<課題と28年度以降の対応>

ヨコハマ・グッズ「横濱001」をさらに多くの方に認知してもらうためのPRの一層の推進、またブランド価値を高める仕組みの構築が課題です。

28年度は第17期認定審査会を迎えます。ブランド価値向上に向けた認定方法の検討、販路拡大やPRの一層の推進を支援していきます。

MICE 誘致・開催支援事業（MICE 開催応援プラン）

（千円）

27決算額	21,358
26決算額	16,735

<事業・取組のねらいと概要>

（文化観光局 MICE 振興課）

市内関連事業者を活用した MICE の誘致・開催支援及び受入環境の向上を目的とした事業です。会議開催に伴う支援メニューを市内関連事業者に発注することで、横浜の特色を生かした MICE 開催支援として物品やサービスを主催者や参加者に提供しつつ、市内経済の振興に寄与する施策として実施しました。

【27 年度の具体的な実績・成果、市内企業の声等】

○横浜 MICE 開催応援プラン

市内で開催される MICE に対して、市内中小企業等から調達した物品やサービスを現物で支給する支援制度を運用しました。（支援件数：49 件）

<改善の取組>

市内の大学や研究機関に対し、制度適用要件を大幅に緩和することで、国際会議開催の支援を行うとともに、市内中小企業等への物品調達の拡大を図りました。

<課題と 28 年度以降の対応>

○横浜 MICE 開催応援プラン

市内の大学や研究機関を対象に、個別訪問による説明など PR を強化し、利用拡大を図ります。

○MICE 受入環境の向上

インセンティブ（※）の誘致に向けて、事業者間の連携による取組を促進します。

（※）インセンティブ…企業の報奨旅行や、研修旅行など

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大について

(1) 平成27年度の受注機会増大に向けた取組

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、市内経済の活性化の観点から、従来から市内業者への優先発注を基本方針とし、市内業者の入札参加機会の確保のため、専門事業者への分離発注やコスト面を考慮したうえでの分割発注を進めてきました。

平成27年度の市内中小企業者への発注状況については、構成比率(合計)として、件数で93.4%、金額で78.7%となっています。前年度からの増減では、件数は0.1ポイント減少していますが、金額は19.2ポイント増加しています。増加の理由は、美術館改修の基礎調査等、市内中小企業者以外の契約が終了したことによるものです。

(2) 今後の受注機会増大に向けた取組の方向性

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、今後も有資格者名簿により対象業者の所在区分及び企業規模の確認の徹底や創造的産業振興を通じた積極的な市内のアーティスト・クリエーターの活用など、より一層市内中小企業者への優先発注を図るとともに、適切に分離・分割するなど受注機会の拡大を図ります。

また、やむを得ず市内中小企業者以外へ発注する場合は、引き続き当該業者を選定する理由を発注伺に明記するとともに、理由の確認を徹底します。

市内中小企業者への発注状況(文化観光局契約分)

区 分	契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)								単独随意契約及び大規模契約の合計		
	市内中小企業契約実績						件数	金額	件数	金額	
	件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減					
平成27年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	114	95.8	▲ 3.4	5,202	93.4	▲ 6.4	119	5,570	18	76,465
	委託	55	88.7	3.8	28,047	76.4	20.5	62	36,696	95	545,109
	合計	169	93.4	▲ 0.1	33,249	78.7	19.2	181	42,266	113	621,574
平成26年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	129	99.2	1.9	6,803	99.8	3.5	130	6,818	25	4,491
	委託	73	84.9	▲ 2.2	41,524	55.9	▲ 16.4	86	74,336	92	252,478
	合計	202	93.5	0.8	48,327	59.5	▲ 14.5	216	81,154	117	256,969

※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。

※ 「構成比率」はそれぞれの数値(件数または金額)が契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)に占める割合です。

※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。

※ 「契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除いたものです。

【参考資料】

市内中小企業者への発注状況(財政局契約部契約締結分)

区 分		契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)								単独随意契約及び 大規模契約の合計	
		市内中小企業契約実績									
		件数	構成比率	前年度か らの増減	金 額	構成比率	前年度か らの増減	件数	金 額	件数	金 額
平成 27 年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	17	89.5	1.0	29,354	92.3	5.2	19	31,810	2	1,081
	委託	1	50.0	16.7	2,900	45.3	▲ 21.1	2	6,405	0	0
	合計	18	85.7	2.9	32,254	84.4	▲ 0.8	21	38,215	2	1,081
平成 26 年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	23	88.5	12.1	31,333	87.1	54.2	26	35,977	0	0
	委託	1	33.3	▲ 66.7	2,446	66.4	▲ 33.6	3	3,682	0	0
	合計	24	82.8	5.6	33,779	85.2	47.1	29	39,659	0	0

- ※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。
- ※ 「構成比率」はそれぞれの数値(件数または金額)が契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)に占める割合です。
- ※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。
- ※ 「契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除いたものです。